授業科目 地域理学療法学

【担当教員名】	対象学年	3	対象学科	理学
渡辺 恵子	開講時期	前期	必修·選択	必修
	単位数	2	時間数	30

【概要·一般目標:GIO】

地域理学療法を施行するに当たり、必要な評価やサービスについて理解を深める。

【学習目標・行動目標:SBO】

- 1. 地域理学療法を施行する際の評価法の概要を知る。
- 2. ケアマネージメントについて理解する。
- 3. 在宅・施設におけるケアマネージメントについて説明できる。
- 4. 住環境の評価ができる。
- 5. 福祉機器を適切に選択できる。

回数	授業計画・学習の主題	SBO 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	地域理学療法に関する評価の概要	1	講義
2	ケアマネージメントについて	2	講義
3	介護保険制度,障害者自立支援法	1, 2	講義
4	介護保険制度と地域理学療法	1, 2	講義
5	介護保険制度と地域理学療法	1, 2	講義
6	ケアマネージメントの具体的な方法	2	講義
7	在宅・施設におけるアセスメントについて	3	講義
8	在宅・施設におけるアセスメントについて	3	講義
9	住環境の評価:住宅構造の評価	4	講義
10	住環境の評価:利用者の評価	4	講義
11	各福祉用具について	5	講義
12	各福祉用具について	5	講義
13	利用者を取り巻く環境 (人的・物的)	2, 3, 4	講義
14	利用者を取り巻く環境 (人的・物的)	2, 3, 4	講義
15	まとめ		

【使用図書】	<書名>		<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)	標準理学療法学	地域理学療法学	牧田光代編	医学書院	2007・4,935円
参考書					
その他の資料					

【評価方法)
出席日数	
小テスト	

定期試験

【履修上の留意点】